

知っていますか？国際女性デーとミモザの日

女性の社会参画と世界の平和を目的に さまざまな歴史をたどってきた記念日

3月8日は、「国際女性デー」。オモテ面で「はあもにいミモザウィーク」についてお知らせしていますが、女性に対する差別をなくし、社会のあらゆる場面への参画や世界の平和を目的とした国際的な記念日です。「国際婦人デー」「国際女性の日」などとも呼ばれています。

「国際女性デー」は、1975年に国連が制定。もともとは低賃金・長時間労働などの女性差別に苦しんできた女性たちがアメリカ・ニューヨークで参政権を求めてデモを起こしたことが起源にあり、世界中でさまざまな歴史をたどってきました。中面で紹介している情報資料室からのおススメ本「ウーマン・イン・バトル」を読むと、その歴史がよく分かります。

相談窓口について

相談は無料。どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺います。秘密は固く守られます。

【男女共同参画課相談室】（熊本市役所内）

【熊本市DV相談専用電話】

専 門 相 談		
専門相談 面談予約専用電話	月曜日～金曜日 10:00～16:00	096-352-2587
	内 容	相談日時
心理相談	生き方、心まつわる様々な相談を臨床心理士がお受けします。※奇数月は男性心理士、偶数月は女性心理士が対応	第2火曜日 13:00～16:00 面談相談
DV法律相談	DV（パートナー等からの暴力）に関する相談に弁護士がアドバイスします	第2・3木曜日 13:00～16:00 面談相談
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・各種ハラスメントなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	第4木曜日 13:00～16:00 面談相談

電話番号	096-328-3322	
DV相談	パートナー等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	月曜日～金曜日 8:30～17:15 電話相談

※一般相談は、2019年4月1日より廃止になりました。ご相談は各区福祉課でもお受けすることができます。その他、熊本市にお住いの方は、こころの健康センター、子ども・若者総合相談センターなど、内容等によりご相談先がございます。

※はあもにい総合相談室は、2019年1月に移転しました。



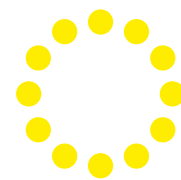
熊本市男女共同参画センター

はあもにい HARMONY

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10
TEL：096-345-2550
FAX：096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

【開館時間】
ホール・研修室 / 9：00～21：30
情報資料室 / 9：00～19：00

【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌平日・12月29日～翌年1月3日)



【熊本市男女共同参画センターはあもにい情報紙】

はあもにい通信

※通信はホームページでもご確認くださいませ

はあもにい講座・催しのご案内

予 参加には申し込みが必要です。
託 お子さんをお預かりします。事前予約。

2月18日に熊本市医療非常事態宣言が解除となりました。利用時間、利用人数に関しては通常通りにご利用いただけます。ただし、歓声や声援などの大声が想定される催事や発声をとまなう飲食がある利用、合唱での利用については、定員の50％に利用人数が制限されます。ご理解ご協力をお願いいたします。情報資料室は新聞・雑誌の閲覧などは可能ですが、一部制限を継続しています。ご来館の際はマスクの着用など感染症防止対策にご協力をお願いいたします。新型コロナウイルス感染拡大状況により、会館利用方法などが急きょ変更になる場合があります。詳しくは熊本市からの案内、ホームページ等をご確認ください。【ホール催事予定につきましてはホームページに記載しています】

参加者募集

※中止・変更場合があります。ホームページで確認またはお問い合わせをお願いいたします。

はあもにいウィメンズカレッジ 第8期生募集

地域や職場などの方針決定の場で自らの考えを発信できる女性を育成する講座「ウィメンズカレッジ」の第8期生を募集します。
男女共同参画の現状と課題について多面的に学び、コミュニケーション力など、実践的なスキルの習得を目指します。

6/12(土)～1/29(土)

上記期間の、月に1～2回の土曜日。
原則10：00～12：30
(修了式、交流会等は時間が異なります)

会場 2階学習室ほか

対象 原則として市内在住・在勤・在学の18歳以上の女性

定員 20名（先着順・要事前申込）

料金 5000円

申込 3月5日（金）から受付。応募用紙に必要事項を書いて当館へ持参または郵便、メールで提出。または申込フォームからの受付も可能（右上申込コードまたはHP内リンクあり）。詳しいカリキュラムや応募用紙は、

当館内またはホームページで入手可。

申込フォーム→



はあもにい 無料防災出前講座

災害時に必要な備えと支援について、男女共同参画の視点で一緒に考えてみませんか。受講者には、テキストとなる、はあもにい発行の防災ポイントBOOKをプレゼント。

6月から**2022年1月**までの期間

会場 実施場所は申込団体側で要確保（原則市内）。はあもにいでの実施も可能。
※オンライン開催はご相談ください

講師 はあもにい職員 **料金** 無料

対象 市内に在住、在勤または在学している方で構成された団体・グループ・自治会・企業など。少人数可。

申込 電話またはメールで受付。メールの場合は、必ず団体名・担当者名・連絡先を明記してください。
※申込は規約をご一読の上、希望日の概ね1カ月前までにご相談を。

相談受付

行政相談

社会福祉のこと、役所の手続きのこと…あなたの悩みを行政相談委員に相談しませんか？

3/1(月) 13：00～15：00

会場 1階ロビーまたは応接室

料金 無料

相談員 伊藤 一敏さん・吉永伯枝さん（総務省 行政相談委員）

問合せ 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662
☎0570-090110（行政苦情 110番）

毎月開催 働き方相談所

就職活動や就業に関する不安、現在の仕事に対する悩みなどに個別に対応します。求人検索も行います（この場での紹介状発行は行いません）。1歳～未就学児の託児あり（10日前までに要予約）。子ども同席可。

3/17(水) 10：00～16：00
(1人1時間程度)

相談員 ハローワーク相談員

料金 無料

申込 電話で随時受付（9時～19時）

来館・利用の際は ご協力をお願いします



3/1(月)～3/8(月)

はあもにいミモザウィーク

3月8日は女性差別の撤廃と地位向上のための記念日「国際女性デー」。熊本市男女共同参画センターはあもにいでは、3月1日～8日を「はあもにいミモザウィーク」とし、国際女性デーにちなんで女性の生き方を考える週間としています。

期間中、はあもにい1階ギャラリーで男女共同参画パネル展示&クイズを開催。クイズは館内設置の応募用紙または下記の申し込みフォームからも応募できます。

正解者の中から抽選で**50**名の方に、**すてきな景品**が当たります。ぜひご参加ください。

詳しくは、はあもにいのホームページでご確認ください。

クイズ応募フォーム→
(3月1日～8日応募可)



はあもにいの事業や活動をご紹介します

コロナ禍だからこそ見直したい備え 意外と深い男女共同参画と防災のつながり

熊本地震後からはあもにいが毎年行っている無料防災出前講座。講座を希望する団体の元に出張し、昨年度からは「熊本地震を経験した私たちが提案する男女共同参画の視点に立った防災ポイントBOOK」をテキストにして、実施しています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため集合研修を控える傾向にあり、申込は年度目標の8回実施に到達しませんでした。そのような中でも、「コロナ禍だからこそ防災に備える必要がある」と、感染症対策をしっかりと行った上で、また一部はオンラインで実施。企業や行政、介護施設、大学の教職員、高校生の受講もありました。

アンケートからは「熊本地震から数年経ち、防災意識が薄れていたが、改めて防災について考えるきっかけとなった」「男女共同参画と防災との関係が意外と深いことに驚いた。日常でも考えていけないといけないうことなので、意識が高まった」という声が届きました。

はあもにいが行う無料防災出前講座は、次年度も実施を予定しています(詳細は表面参照)。興味のある方はぜひご相談ください。



講義場所や時間、スタイルは団体希望に沿って行っています。それぞれの困難や支援を考えるワークやゲームを取り入れることも



テキストは講座参加者全員に配布(テキスト内容は、はあもにいのホームページからPDFダウンロード可)



感染症警戒レベルが上がったため、対面講座から急ぎょオンライン講座に変更した回もありました

男女共同参画啓発講座

はあもにいの無料防災出前講座

日時：2020年7月～2021年1月(実施時間は団体による)

講師：はあもにいの企画事業課 伊井純子、田中美帆

参加者：7回実施 のべ275人



館長 坂本ミオ

卒業の季節に

卒業の季節が近づきました。皆さんそれぞれに淡い思い出がありではないでしょうか。

私は高校卒業後、県外の大学に進みました。実家に置きっぱなしになっていた私のアルバムには、熊本駅で電車の座席から外のカメラに向かって、少し寂しそに笑う私の写真があるはずで。

そのときホームにいたのは、中学時代から仲良しの男子3人でした。大学の入学式ぎりぎりまで熊本で過ごした私を見送れたのは、彼ら3人が全員大学受験に失敗し、熊本で浪人することになった身だったからです。

中学は一緒でしたが、彼ら3人はそれぞれ別の高校に進みました。それでも、その中の1人と同じ高校だった私を含め、交遊が続きました。そして3年がたち、私は大学へ。一人は1年後、志望校に進学。一人は2浪の末、志望校合格がかなわず、

別の大学に。もう一人は進学をやめて、就職しました。

あのときの私の頼りなげな顔は、家族や友人と離れる寂しさはもちろん、受験を失敗した彼らに「ガンバレ」と見送ってもらったことへの申し訳なさ、そんな彼らに新しい世界への不安や期待を口にできないもどかしさ…。さまざまな感情が胸の中にあつたからでしょう。

来年4月から、18歳成人になるといいます。18歳。別れと旅立ちを経験する年に「君はもう大人だよ」と言われる。それは大変なことだなと、頼りない18歳だった私は思います。そして、応援したいなと。

そこで、小さな冊子を作ることになりました。「あなたが／あなたらしく／生きられる／社会に」というタイトルの男女共同参画ポイントBOOKです。社会が広がるなかで自分が傷つくことも、人を傷つけることも防ぐためのキーワードとして、「ジェンダー・バイアス」「デートDV」「LGB T(Q)」を紹介しています。

新たな世界への入り口で、少し立ち止まって目を通していただきたい。そう考え、熊本市立の高校や専門学校、支援学校とはあもにいの男女共同参画の講座を受けた3年生がいる高校の卒業式に届け



「キーワードで学ぶ 男女共同参画ポイント BOOK」

仕様：A5判 12ページ建て 発行：2021年2月末
配布対象：熊本市立の高校・ビジネス専門学校・支援学校を2021年3月に卒業する生徒など

ファミリー・サポート

・センター〈熊本〉

子どもを預けたい方と預かりたい方とで作られる会員組織です。はあもにいの2階、食のアトリ工前に事務局があります。

お気軽にお問い合わせください。
※利用には登録が必要です



月曜日～土曜日 9:00～17:00

☎096-345-3011

「男と女の△劇場」さんかく

画/ブンノ絵巳



応援してます

～マンガで考える「男女共同参画」～

無料防災出前講座を行った高校生(※左上講座レポート参照)に、アンケートで「はあもにいのことを知っているか」と尋ねたところ、残念ながら約8割の生徒が「知らない」と答えていました。

マンガのシーンのように、固定観念や思い込みからの発言にモヤモヤした気持ちになるのはなぜなのか。そんな疑問を感じた時、少しでもはあもにいのことを思い出してもらえるように、卒業を控えた高校生に向けた小冊子を作成しました(詳しくは上段をご覧ください)。

性別に関わらず、誰もがともにいきいきと個性と能力を発揮できるように。はあもにいの応援メッセージです。

ウーマン・イン・バトル 自由・平等・シスターフッド!

マルタ・ブレーション/文 イェニー・ヨルダル/絵 合同出版

150年ほど前、女性は教育を受けることもお金を稼ぐ手段も持たず、参政権もありませんでした。決定権は父親にあり、結婚すると夫に従わなければならず、家庭が居場所とされていました。そんな不平等な状況から声をあげ行動を起こした世界各地の女性たち…政治参加、教育・労働の権利、女性の性と生殖に関する自己決定権など、「自由と平等」を獲得するため立ち上がった「女性たちによる女性たちのための」闘いの歴史を描いたコミック。

北欧では多くの子どもたちに読まれているという本作。イラストに「かわいらしさ」はなく、武骨で馴染みにくいかもかもしれません。しかし、だからこそ一人ひとりの表情が息づいていると思えます。小さな声やがて大きな声になり、前に進んできた人びと。繋ぐのは今を生きる私たちではないでしょうか。



情報資料室 おすすめ本

今月のあ・そ・び

幼児室より

「いちご みつけ」

- ①赤の花紙(または色紙)、マジック、テープ、緑の色紙、紙袋を用意します。
- ②赤の花紙でいちごの実の形を作り、テープで留めます。表面にマジックで種を書き、緑の色紙でヘタを作ります。
- ③②を5～6個作り、部屋に隠しておきます。一緒にいちごを探しながら「いちごみつけ」と紙袋に集めていきましょう。ピクニック気分ですくすく楽しみますよ!



よんでよんでの会

幼児室スタッフによるおススメ絵本の読み聞かせのほか、楽しい手遊びやふれあい遊び、紙芝居など!

3月2日(火) 11時～(約30分)

場所:1階ロビー ※予約不要

毎月恒例